



2019年6月 やいろ鳥の会

(第153回) 活動と例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

5月26日北海道では39.5度の気温を記録したとニュースで報じられ、今年の夏の猛暑に今から不安を抱えています。温暖化の影響なのか気候が極端に振れる傾向があるように思われます。こぬか雨が少なくなり地域的な豪雨が頻繁におこっています。今までになかった雨の降り方などこれから気を付けておくべきかと思えます。

高知だけでなく全国的に就労に向けた新しい取り組みがスタートしたり準備されています。一定希望がもてることではありますが当事者がみんな就労に向かえるわけではありません。試験就労に向けた心の準備のためには心の傷をケアする、受け止めるということが不可欠かと思えます。

そのための居場所がいろいろです。いろいろに通うことで少しずつ元気になれた人から試験的就労へと向かっています。居場所とはこころのケアをしたり人間関係のリハビリを行うところだと思えます。しかしながら、居場所に出てくる事はひきこもる人にとっては随分と高いハードルであることも事実です。どうしたら居場所に行けるかということも親にとっては大きな課題です。そのための親講座を企画して行きたいと思えます。

5月15日・日本財団ダイバシティー就労フォーラム

日本財団から多様性のある就労に向けてのフォーラムがあり高知県からは地域福祉部から2名の職員とやいろ鳥の会から会長が参加しました。財団は労働力不足と社会保障費の抑制を同時に達成するために働ける力がある人に今まで通りの就労形態ではなくていろんな多様性のある就労を目指してもらおう取り組みを始めるようです。

初期段階として日本で何カ所か試験的に事業を展開する地域を選定して法人格をもつ団体との間で事業契約を結び多様な就労に向けた取り組みを始めます。参加した当事者が障害者手帳を持っていなくても作業などに参加したら日当を支払い、サポートするスタッフにも賃金が出るようです。高知県は現在、事業を受ける団体を探しています。そして、就労に向けた有効な方法が開発できたら日本財団から政府に対して政策提言をしていくとのことです。

状況に進展があれば逐次お知らせしていきたいと思えます。





5月16日助成金贈呈式

高知の老舗の企業グループ西山グループからやいろ鳥の会に対して5月16日に高知駅前の西山合名ビル一階で贈呈式が行われ20万円の助成金が贈呈されました。事業計画に従い8月にひきこもりの梶ヶ森サミットを開催します。詳細は月例通信7月号でお知らせします。

5月の親講座

26日香川の松田先生を講師に心のケアをテーマに親講座を開催しました。今回はNHK高知放送局から記者が一名参加していました。

子どもがいつまでも動き出さないことに親は耐えて待たなくてはなりません、どのような心構えで待てばよいのか、子どもをどのように受け止めて行けばよいのかそして子どもの心のケアはどうしたら良いのかについて講義がありました。

心のケアなしで就労しても本人の生きづらさはなくなりませんしやがてリバウンドするかもしれません。心の準備ができてくればその範囲で就労も射程範囲に入ってきて自然に就労に近づいていくものです。

子どもの言う事をよく受け止める。親の意見や思い入れを一方的に子どもに押しつけない。子どもが今ひきこもりのプロセスのどこにいるのかをよく観察する。ゆっくりと心を癒すとき、少しずつ外に向かっていくとき、親ではなく仲間を必要とするとき、居場所に行けるようになるとき、心の準備が進み試験的な就労に近づいているときそれぞれに適切な対応を必要とします。大切なのは子どもの生きづらさを理解してやること。その努力を続けていく事です。アンケートの内容から抜粋しました。*親の会の原点に戻って、子どもを治そうとせずに分かろうとせよ、という事を改めて心に刻みました。分かるとはどういうことか、今のやり方で良いのかという事が確認できた。*再度、お話を聞いて反省したり関わり方を確認出来て良かったです。

6月の親講座は

6月30日 日曜日 県立大学の田中きよむ先生

日時 5月26日(日) 13:30~16:30 ★13:00 開場
会場 東部健康福祉センター(高知市葛島4-3-3 電話 088-882-9380)
テーマ 「ひきこもり者・障害者の命と暮らしを支える生活保護、

障害年金、就労支援、そして地域づくり」及び個

★個別相談も受けることができます。

★年会費の払い込みができます。



やいろ鳥の活動カレンダー

- ◆6月9日(日) 家族サロン 午後2時から4時半まで東部健康福祉センターにて
- ◆6月30日(日) 親講座 県立大学教授田中きよむ先生
- ◆7月7日(日) **日程が変更になりました**
家族サロン 午後2時から4時半まで東部健康福祉センターにて
- ◆7月28日(日) 親講座 講師:上田理香氏(KHJ 家族会事務局長) ピアサポート事業について
会場 東部健康福祉センター3階和室
- ◆8月4日(日) 家族サロン 午後2時から4時半まで東部健康福祉センターにて
- ◆8月日にち未定―― 一泊でひきこもり梶が森サミット 参加費 2000 円 夕食、風呂、天体観望
ミーティング、バーベキューなど。天候により変更があります。7月月例通信にて詳報します。
9月からは精神保健福祉センターが新しくオープンしますので楽しみです。
- ◆9月8日(日) 家族サロン 午後2時から4時半まで東部健康福祉センターにて
- ◆9月28日(土) 午後2時からつなかんの打ち合わせ 東部健康福祉センターにて
- ◆9月29日(日) 午後1時半から4時半 つながる考える 対話交流集会 3F 大会議室

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜～金曜に県立精神保健福祉センター☎088-821-4966
又は ひきこもり地域支援センター☎088-821-4508 で受け付けてもらえます。庁舎は移転しまし
たが(移転先は高知市丸ノ内1-7-36 興林会館4階)電話番号は変わりません。お気軽に相談や
個人面談を申し込んでください。車は県庁の駐車場に止めてください。面談の場合は先ず電話で
予約をとってから訪問するようにしてください。(無料)

1月からとろくに利用登録している当事者が来所した場合に来所のための交通費
の補助として月額1000円を支給します。ただし、当番になっている人は除きます。
立正佼成会の寄付金を財源としていますので財源がなくなったら支給は停止しま
す。

年会費の払い込み

年会費は一家族3000円です。

現在は平成30年8月から令和元年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも未納年度分も含めて納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

